



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために
1980-81 R.I 会長 ロルフ .J. クラリッヒ

第 111 回 例会 55 年 9 月 4 日 (木) 晴 第117号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
32名	28名	87.5%	93.75%
欠 席 者 木崎, 中西, 高山, 保田			

亀谷会長テーマ 全人類に愛と善意を

司 会 SAA 北砂富三君
ソングリーダー 辻 国明君「君が代」
「それこそロータリアン」

ゲ ス ト

鶴川 昇 (地区青少年奉仕委員長)

ヒ シ タ ー

上坂信夫君 (東京港南), 三平実君 (厚木中),
加藤一郎君 (厚木), 内田英一君 (相模原南),
高柳初男君 (座間), 安藤忠夫君, 星幸男君, 石
井亀雄君, 花岡正君, 竹村孟昭君, 高橋久治君,
村田幸大君, 矢口禎男君 (大和)

会 長 報 告

1. 出席の件, 9月に入り夏がぶりかえしたような暑さで, 体の具合が悪い方もあるかと思いますが, このところ出席が悪いようですのでお互に気をつけて出席方宜しくお願致します。
2. ガバナーよりの連絡事項 ①ロータリー財団に対する御礼と, 予定行事の希望日程について。
②職業奉仕委員長の会の件-10月20日-東京海上火災保険(株)藤沢支店に於て。(以上回覧)
3. 8月30日(土)インドシナ難民定住センターの卒業式に出席しての感想-このインドシナ難民の間

題は上田国際奉仕委員長が非常に力を入れ, 緻密な計画がなされて居りますが, 先方の要求と我々のクラブの実行しようとしていることが合致しまして, 先方も喜んで受け入れて下さり, ロータリークラブのような政治色のないクラブとの接触は物質的精神的な面でも非常に歓迎していますので大いにやってもらいたいとの希望もありました。65~70から7才までの人々が3カ月の教育を受けて発って行くわけですが, その模様は非常に感動的でありまして, 愛情のある内藤所長の行きとどいた1人1人に対する言葉は, 親が子供にさとすごく切々と訴へ, 本当に感激の一瞬でありました。苦難の末この日を迎えた人々も大変明るくなり, 巣立って行ったわけですが, これは立派な先生方の愛情と努力にあることは勿論ですが, 我々も協力をしてこれからも国際奉仕の活動を援助盛り立てて行きたいと思います。

本日のプログラム	9月11日
クラブフォーラム「青少年奉仕について」	近藤会員
次週予定	9月18日
「情報産業について」	樋口牧夫氏

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和中央1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より
会長 : 亀谷 志郎 副会長 : 伊藤 正男
幹事 : 富沢 重徳 会報委員 : 有沢・長谷川・藤田

幹事報告

本日は特に報告することはありませんが、地区大会登録料を納めるよう重ねてお願い致します。

委員会報告

ボーイスカウト神奈川連盟よりの報告と御礼

辻 国明会員

神奈川連盟では、ボーイスカウト会館を建設中ですが、建設費は総額1億3千万円で、ボーイスカウト隊員が1人当たり2,000円を寄付して4千4百万円、神奈川県より3千3百万円、残りの6千万円プラスアルファは各地区の方々に協力得て、建設するということですが、仲々思うように事が運ばれておりませんが、昨年来より皆様方に過分なる寄付をいただき吾々の分につきましては、何とか達成しているのが現況でございます。本日吾々の御礼の印としてテーブルの上にコーヒ－を置いてありますが、これからも宜しく願い申し上げます。

親睦委員会 鈴木委員長

御夫人のお誕生日 長谷川清一君好子夫人
(9月7日)

結婚記念日 芦田敬治君(9月10日)

創業記念日 後藤定毅君(9月1日)

(先週欠席のため本日举行します。)

第1回家族会のお知らせ

10月5日(日) ワイン工場見学とブドー狩りの会ですが、サントリーの御厚意により当日は、飲み放題ということ。詳細は案内のプリントをよくご覧になって、9月19日の例会日までに準備の都合上親睦委員まで出欠の申込みをして下さい。

スマイル委員会 近藤会員

7月中のスマイルの額は¥125,000です。

8月中は¥69,000で当クラブの月額予算は¥75,000ですから7,8の2ヶ月で¥44,000プラスです。

卓話

青少年奉仕について 地区青少年奉仕委員長
鶴川 昇 氏

[地区青少年委員長鶴川昇氏は桐蔭学園を昭和39年に開校し、高校、工業高等専門学校、中学の校長を兼任なさっております。同校は御承知のように昭和46年の夏の甲子園で、高校野球に優勝しておりますが「文武両道をめざす人間教育」が世の注目を浴びております。—青少年奉仕委員土屋翁三委員長]

地区の青少年委員会というのは、本年、始めて地区サイドで出来たのですが、これは、ロータリークラブは四大奉仕という型になっているのと同じように、地区サイドでも今まで四大奉仕であったのが、前年の途中あたりから、ガバナー等によって事実上五大奉仕にならざるを得ないとの考えが出てきました。しかもロータリーの活動としては青少年の問題は、大きな分野を占めると言うことで今まで社会奉仕の下にあった、3つの小委員会即ち、インターアクト、ローターアクト、青少年の小委員会は、それに合わせて今迄国際奉仕の中にあつた青少年交換の小委員会をも加えて、4つの委員会が合わさって、地区サイドで社会奉仕の組織から抜けて、四小委員会を新年度からスタートしたわけです。

インターアクトについては御承知のことと思いますが、現状では、当地区に9インターアクトがあります。これは全国の平均からすると、非常に少なく、本来ならば20位はなければならぬのですが、当地区での活動は弱いものになっています。その原因について幾つかの問題があります。全国的に見ますと、公立学校の方が多く、都市又はその周辺では私学の方が多く公立の方が極めて少ない傾向にあります。神奈川県では、インターアクトの中、公立は川崎工業高校の1校のみです。これを手本にして何とか、インターアクトの拡大をはかりたいと考えて居ります。インターアクトは簡単に考えますと、学校の中の社会奉仕のクラブ活動であり、学校全体が社会活動をしている

のでは決してありません。生徒に少しでも関心があって、そこで教師と校長が動けばそんなにむずかしくはないと思います。隘路になることは、学校を相手にするときいつも問題になる、教員の勤務の問題、特に都市の公立学校の教員は時間外勤務と言うことで、クラブ活動の付き添いさえやらないというようなことにあるようです。しかしなんとか努力をして道を開いて行かねばならないと思います。尚学校教育全般の面から見ますと、最近体験学習という行動がからんだ学習が問題にされ、その体験学習の一環として社会奉仕というのが当然あってしかるべきだと思います。この点につき外国との比較では、総理府の統計ですが、社会奉仕を学校自体に体験した青少年は、日本の場合2.3%しか居ない。アメリカ46%、イギリス59%が教育を受けている段階で社会奉仕を体験しているわけです。いづれにしても日本の25倍の社会奉仕の体験をもっている。社会人の社会奉仕の体験は、日本で3.5%であり、ところがイギリス43%、アメリカ39%で日本では欧米に比べて、 $\frac{1}{10}$ しかない。日本の生活程度からして奉仕をするチャンスは増えて来ているので、学校はその場を与えなくてはいけないと思います。その場をつくると言うことはロータリーとしてその場を持っているわけですから、これは各クラブで考えてみる必要があるのではないかと思います。

ローターアクトは21クラブあります。これは全国平均になっています。甚だ心配なことは最近数が減って来る傾向があり、これは28才になってやめて行くのが多く、入る者が少いと言うことで問題となっています。各学校又は企業に対してこのような奉仕団体があるということの認識を働きかけて行く必要があるのではないかと思います。神奈川県では、中学と高校の内、福祉研究指定校というのをづくり、一校につき8万円の補助金を出して、学校を挙げて奉仕活動をやらせています。そこでロータリーはその継続、或は実施中に援助をすることも出来ます。一般の青少年問題ではRYLAがあります。これはロータリーアクトだけではなく、青少年活動のリーダーになるため

の研修を行うもので、後日各クラブより2名の青年を推薦していただき、その体験を通じて其の後の行動の実践に生かしていただきたいと思います。次に**青少年交換**は、今まで国際奉仕でやって居りましたが今年は、少しおくれ9月に選考を行いたいと思っています。この際必ずしも語学を必要な条件としなくともいゝんではないかと考へ、出来るだけ社会性のある人を選びたいと思います。以上地区の委任会として考えていることですが、本年はとくに青少年活動週間に、各ロータリアンは**少年の模範**というターゲットを掲げているので徹底していただきたいと考えています。ロータリアンは口先きだけではなく、現在活躍されているありのままの姿を青少年に示し模範となっていたく必要があると思います。

ロータリー情報

青少年活動週間

世界各地のロータリアンとロータリークラブは、9月15日を含む週間に青少年活動週間を催すことになっている。この週間は、とくにインターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA ROVE などロータリーの後援しているすべての青少年活動に関心を集中すべき時である。

青少年は、われわれの行なう未来への投資の対象である。このほどR I 理事会は、各ロータリアンは**青少年の模範**という標語を改めて強調することを決定した。この標語は、クラブ会報で、ロータリークラブが地元の青少年のためにしたことを報道したり、青少年活動週間を推進したりする場合に有効に利用することができる。

クラリッヒ会長は、ロータリアンたちに

「時間を捧げよう奉仕のために」を実践するよう求めている

ロール会長は、ロータリアンたちのチームワークを、沢山の歯車が連動して、正確な時を刻む時計にたとえている。しかし、歯車が一つでも欠けると、時計は止まることになる。この観点から、すべてのロータリアンは、来る年度においては、自分たちは何を優先すべきかを検討し、そして、必

ず時間を捧げよう奉仕のためにを要望されている。

ロール会長は、忙しい人というものは、自分の時間を上手にを使って、やる値うちのある物事に捧げる時間を見つけ出すことができ、そして、始めた仕事を必ずやり遂げることができる人である、と思っている。国連は、1981年を国際障害者年と宣言した。ロータリアンたちは、障害者たち（社会に寄与する機会を公平に受ける資格がある人たち）にできる限りの支援を与えて、それらの人々を援助するように呼びかけられているこの訴えにぜひ留意していただきたい。各クラブは、障害者たちに、雇傭や職業指導による援助を与えて、彼等をその地元の地域社会の企業に「採用させる」ように考慮しなければならない。

ロータリアンたちはまた、社会全体の变化によって生じた新しいニーズやロータリーが難民救済や第三世界のためにつくそうと決心している誓約、および、人々には金銭を与えるよりも、むしろ、一定の職業に就けるように職業訓練を施してやるというロータリーの考え方—本人のために永続的に役立つようにしてやるという考え方にも留意していただきたい。「飢えている人には、魚を与えないで、魚の捕り方を教えてやれ」という諺がある。ロール会長は、ロータリーが成果を挙げる鍵は、個々の会員が喜んで奉仕しようとする積極性にかかっていること、そして、その鍵は、今後も永久にそういうことにかかっているであろう、と強調している。そのため、会長はロータリアンたちに—1980—81年度においては—時間を捧げて、ロータリーを強力に維持して行くために奉仕するよう、各種のロータリーのプログラムに参加して奉仕するよう、また、ロータリーの歯車を更に一回転させるのに貢献するため奉仕するよう、要望している。（RIニュースよりの抜粋 — 108 回例会で会長朗読）

スマイルボックス

- 東京港南RC 上坂会員 本日もお邪魔致します
厚木中RC 三平会員 お世話になります。仕事の都合で早退させていただきますがよろしく。
相模原南RC 内田会員 始めてお邪魔致します。
大和RC 星 会員 本日もよろしく。
大和RC 石井会員 今回もお世話になります。
大和RC 花岡会員 たびたびお世話になります。
大和RC 高橋会員 しばらくでした。よろしく。
大和RC 村田会員 たびたびお世話になります。
大和RC 矢口会員 いつもお世話になります。
土屋会員 本日、地区青少年奉仕、鶴川委員長さんにお忙しいところお越いただきました。青少年奉仕について皆様のご理解が得られることを望みます。鶴川先生ありがとうございます。
亀谷会長 お蔭様で亀谷内科病院として新発足がスムーズに行きましたことを感謝します。
富沢幹事 先週の例会には、富沢家の一族の人の葬儀の為出席できず失礼しました。社会員には代わりをお願いし有難うご座居ました。
芦田会員 9月10日は私の結婚記念日だそうで、お祝いをいただき有難うご座居ます。ロータリークラブは誠に有難いもので自分で忘れていたことも教えてもらえます。今後共夫婦ともどもよろしく願います。
長谷川会員 家内の誕生日を祝って頂きまして有難うご座居ます。バラの花を添えて祝います。
後藤会員 お蔭様で10年になりました。どうやら営業できたことを感慨深く思っています。
芦田、北砂、郡司、辻、鈴木会員、土屋会員中国のご旅行気を付けて行って来て下さい。沢山の商談が成立することを祈ります。又中国留学生の留守家族の方々によろしくお伝え下さい。